

わたしの 妊娠報告書

記載日 2015年 9月11日

おめでた宣言日	2015年 4月
年齢 (41) 歳	平成 (23) 年 (12) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(1) 年 (7) ヶ月
他院での治療歴	なし (<u>あり</u>) → 内容 (タイミング法)
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 (1) 回
<input type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 () 回
<input type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	(4) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	() 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	(3) 回
<input type="checkbox"/> 顕微授精	() 回

妊娠の秘訣・心がけていた事

毎日ウォーキングをして 体を動かす事を心がけていました。

葉酸や鉄分のサプリメントを飲んでいました。

あとは、体を冷やさない様に (特に下半身) おへその上まである下着を重ねてはいたり、くつ下も必ずはく様にしていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

タイミング法 1回 → 人工授精 4回 → 採卵 2回 → 体外受精(凍結胚移植) 3回と進みました。年齢の事もあり、これがダメば次と言うふうに考える様にしました。4回目の凍結胚移植の時に「シート法をしてほしい...少しでも着床出来る可能性があるものはやってみたい...」と先生にお願いしました。そのシート法が良かったのか、元気な卵だったのか、初めて陽性反応が出て、妊娠に至りました。

その他(通院・治療費・家族など)

ASKAへは車で30分程かかりましたが、苦にはなりません。何故か次の通院が待ち遠しかったです。主人も治療には協力的で、話もよく聞いてくれました。ダメだった時も「また次がんばろうよ」と励ましてくれました。ただ治療費は私が専業主婦だったのもあり、貯金を崩して充てていたのでキツかったです。もう少し国が援助してくれたらなあと思いました。

治療中の方へのアドバイス

私は年齢の事もあって、ダメだった時は毎回すごく焦っていました。あと何回くらいまで出来るのだろうか...と不安な気持ちで毎日過ごしていました。でも「私にも必ず赤ちゃんがやってきてくれる」と信じて思うと焦りも少しすうなくなっていた様に思います。それでも治療の事はばかり考えているとしんどくなるので、おいしいものを食べに行ったり気分転換する事が大事だと思いました。

スタッフへのご意見など

もうすぐ7ヶ月に入ります。今やっと心も体も落ち着いてきました。

ASKA卒業の日先生が笑顔で「おめでとろ恭喜います」と言って下さったのがとてもうれしく、そして反面寂しくて涙が止まりませんでした。ASKAで授かる事が出来て本当に幸せです。中山先生、そしていつも優しく対応して下さいましたスタッフの皆様、お世話になり本当にありがとろ恭喜いました。